様式２

主任技術者の兼務に係る事前審査申請書

　津幡町長　　　様

所　在　地

商号又は名称

代　表　者

　下記対象工事について、他の工事に従事している主任技術者を配置することについて　事前審査を受けたく、下記のとおり申請します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 技術者氏名 | （フリガナ） |
|  |
| 対象工事 | 工 事 名 |  |
| 工事場所 |  |
| 工事着手予定日 |  |
| 他工事従事状況 | 工事名 |  |
| 工事場所 |  |
| 発注機関名 |  |
| 請負契約金額 |  |
| 工期 |  |
| 工事概要 |  |
| 兼務申請理由 | （理由番号） | （具体的な内容） |
| 対象工事との距離 |  |
| CORINS登録の有無 |  |
| 現場代理人の兼務状況 | あり　・　なし |

事前審査の結果、

（該当結果に○を付ける）・他工事発注者の承認が得られた場合は、兼務を認めます。

・兼務は認められない。

　　　　　　　　　　　　　　　　　津幡町長　　　　　　　　　　　　　　印

（添付書類）

１　申請にあたっては、当該申請書に、兼務させようとする他工事の施工場所及び工事概要がわかる書面（位置図、工事設計書等）を添付すること。

（記載要領）

１　「対象工事」は、今回、主任技術者を兼務させようとする工事について記載すること。

２　「工事着手予定日」は、契約書上の着手日ではなく、実際の工事のための準備工事（現場事務所等の建設又は測量を開始することをいう。）の初日をいう。

３　「他工事従事状況」は、既に主任技術者として配置している工事の概要を記載すること。

　　※監理技術者として従事している場合、兼務は認めない。

４　「兼務申請理由」は、今回の申請理由について次のいずれか該当するものの番号とその具体的な内容を記載すること。

　　①：工作物に一体性又は連続性が認められる工事であるため

　　②：施工にあたり相互に調整を要する工事であるため

５　「対象工事との距離」は、対象工事との直線距離を記載すること。

６　「現場代理人の兼務状況」は、該当する状況に「○」を付けること。

（留意事項）

１　主任技術者の兼務が認められるのは、以下の全てに該当し、発注者が工事の品質及び安全性が　確保されると判断した場合に限る。

(1) 工事の対象となる工作物に一体性若しくは連続性が認められる工事又は施工にあたり相互に調整を要する工事で、かつ、工事現場の相互の間隔が１０ｋｍ程度の近接した場所にあること。

(2) 兼務する工事が原則２件程度であること。

２　申請書は、一般競争入札の場合は公告日から概ね５日以内（土日含む、以下同じ）指名競争入札又は見積徴収の場合は通知日から概ね５日以内に提出すること。

３　審査結果（兼務の可否）については、発注者が入札開始日の前日までに当該申請書に兼務の可否を記載し、回答する。